

一般質問通告表

令和6年第3回那覇港管理組合議会（8月定例会）

- 一般質問 : 令和6年8月27日（火）
- 質問人数 : 9人
- 質問時間 : 1人20分
- 質問順位 質問者 () 内は組織団体議会名
 - 1番 儀間 光秀 議員 (浦添市議会)
 - 2番 当山 勝利 議員 (沖縄県議会)
 - 3番 島尻 忠明 議員 (沖縄県議会)
 - 4番 西銘 啓史郎 議員 (沖縄県議会)
 - 5番 翁長 俊英 議員 (那覇市議会)
 - 6番 西銘 純恵 議員 (沖縄県議会)
 - 7番 清水 磨男 議員 (那覇市議会)
 - 8番 山川 典二 議員 (那覇市議会)
 - 9番 又吉 正信 議員 (浦添市議会)
- 議員別一般質問通告書
別添のとおり

一般質問通告表

令和6年第3回那覇港管理組合議会（8月定例会）

【8月27日(火)】

| 順位 | 時間 | 氏名 | 組織団体 | 答弁を求める者 |
|---------------------------|-----|-------|-----------|----------------------|
| 1 | 20分 | 儀間 光秀 | 浦添市 議会 | 管理者 副管理者 参事監、担当部長 |
| 質 問 要 旨 | | | | |
| 1 交流・賑わい空間整備事業の進捗状況について伺う | | | | |
| 2 浦添ふ頭地区12号岸壁について伺う | | | | |
| 3 みなと緑地PPPの取り組みについて伺う | | | | |

一般質問通告表

令和6年第3回那覇港管理組合議会（8月定例会）

【8月27日(火)】

| 順位 | 時間 | 氏名 | 組織団体 | 答弁を求める者 |
|--|-----|-------|-----------|----------------------|
| 2 | 20分 | 当山 勝利 | 沖縄県 議会 | 管理者 副管理者 参事監、担当部長 |
| 質 問 要 旨 | | | | |
| 1 那覇港新港ふ頭地区海上保安庁専用バースについて (1) 整備の時期、予算について伺う (2) 整備後に自衛隊艦船の寄港は可能か伺う | | | | |
| 2 那覇港環境保全マニュアルについて (1) 進捗状況とマニュアルの整備の完了時期について伺う | | | | |
| 3 浦添ふ頭地区交流賑わい地区について (1) 環境影響評価方法書について ア 知事意見について伺う イ 住民意見について、告知の方法、回収方法、意見の数と内容について伺う (2) 費用便益比について伺う (3) 大型クルーザーの需要予測について伺う (4) キャンプキンザーの一体的利用について伺う (5) 埋立地にラグジュアリーホテルを整備する必要性について伺う | | | | |

4 那覇港におけるクルーズ船について

(1) 現状と需要予測について伺う

(2) 2024年1月から7月までの予約数と寄港した船の数について伺う

一般質問通告表

令和6年第3回那覇港管理組合議会（8月定例会）

【8月27日(火)】

| 順位 | 時間 | 氏名 | 組織団体 | 答弁を求める者 |
|---|-----|-------|-----------|----------------------|
| 3 | 20分 | 島尻 忠明 | 沖縄県 議会 | 管理者 副管理者 参事監、担当部長 |
| 質 問 要 旨 | | | | |
| 1 那覇軍港の浦添ふ頭地区への移設について | | | | |
| (1) 沖縄県知事、那覇市長、浦添市長の間で23年前に合意した一部事務組合の設立目的について伺う | | | | |
| (2) 那覇軍港の浦添移設を前提として、那覇港管理組合が設立された。那覇軍港の浦添ふ頭地区への移設に対し、玉城デニー管理者の意気込みを伺う | | | | |
| (3) 那覇港港湾計画改訂について管理者の所感について伺う | | | | |
| (4) 国は、ボーリング調査について、那覇港管理組合に許可申請書を提出していると新聞報道があった。現在の進捗状況について伺う | | | | |
| (5) 国は、軍港移設事業の環境アセスメント作業を進めているが、那覇港管理組合として、事業を前向きに推進していく観点からどのように協力していくのか伺う | | | | |

一般質問通告表

令和6年第3回那覇港管理組合議会（8月定例会）

【8月27日(火)】

| 順位 | 時間 | 氏名 | 組織団体 | 答弁を求める者 |
|---|-----|--------|-----------|----------------------|
| 4 | 20分 | 西銘 啓史郎 | 沖縄県 議会 | 管理者 副管理者 参事監、担当部長 |
| 質 問 要 旨 | | | | |
| 1 一般会計及び特別会計について (1) 令和元年度から令和5年度の当初予算額について伺う (2) 令和元年度から令和5年度の支出済額について伺う 2 クルーズ船の岸壁予約について (1) 申請・回答の現状と課題について伺う (2) 船舶代理店からの要望と対策について伺う 3 クルーズターミナルについて (1) 那覇クルーズターミナルの改善について以下伺う ア ターミナル内自動ドアの改善とエレベーター等の増設について見解を伺う イ 1階ピロティ部分の床の改善について見解を伺う (2) 第2クルーズバースについて以下伺う ア 乗客動線の課題と対策について伺う イ 仮設トイレの衛生環境改善について伺う ウ 旅客ターミナル建設の現状と課題について伺う | | | | |

一般質問通告表

令和6年第3回那覇港管理組合議会（8月定例会）

【8月27日(火)】

| 順位 | 時間 | 氏名 | 組織団体 | 答弁を求める者 |
|--|-----|-------|-----------|----------------------|
| 5 | 20分 | 翁長 俊英 | 那覇市 議会 | 管理者 副管理者 参事監、担当部長 |
| 質 問 要 旨 | | | | |
| 1 海岸沿いの漂流ゴミの対応について | | | | |
| 2 南海トラフ巨大地震が発生した場合の那覇港湾で想定される被害状況と対策について | | | | |
| 3 ゲートウェイ 2050 プロジェクト（構想）と那覇港との関わりについて | | | | |
| 4 港湾福利厚生施設の建て替えについて | | | | |

一般質問通告表

令和6年第3回那覇港管理組合議会（8月定例会）

【8月27日(火)】

| 順位 | 時間 | 氏名 | 組織団体 | 答弁を求める者 |
|---|-----|-------|-----------|----------------------|
| 6 | 20分 | 西銘 純恵 | 沖縄県 議会 | 管理者 副管理者 参事監、担当部長 |
| 質 問 要 旨 | | | | |
| <p>1 長期構想について</p> <p>(1) 2022年4月に策定された長期構想の目標、期間。審議会の議論の特徴を伺う</p> <p>(2) 前長期構想で設定した目標に対する実績の検証内容を問う</p> <p>(3) 貨物量目標は達成されたのか。内貿（県外、離島）、外貿（うちトランシップ貨物、米軍物資）について伺う</p> <p>2 那覇港港湾計画の改訂について</p> <p>(1) 2023年3月に改訂された港湾計画の期間はいつまでか。民港発展を目標とする那覇港湾区域に、何故、治外法権の軍港を建設させるのか。水深が15メートルから20メートルの海域に49ヘクタールの米軍専用軍港、陸地までの接続道路が建設され、米軍艦船の回頭水域や4キロ超の防波堤の建設は、民港の最大の阻害要因になるのではないか</p> <p>(2) 浦添ふ頭地区の「自然的環境を保全する区域」に隣接して軍港が建設される計画は、自然環境保全とは真逆であり、自然環境破壊の軍港移設は認められないのではないか</p> | | | | |

3 軍港移設のためのボーリング調査について

- (1) ボーリング調査の占有許可申請の内容と対応を伺う
- (2) サンゴ礁に囲まれたイノーが残る自然の豊かな浦添西海岸を訪れる県民が増え続けている。治外法権の米軍専用軍港を浦添市西海岸に建設することについて、地元浦添市民は当然、隣接する宜野湾市民や那覇市民、県民に説明会を行う必要がある。ボーリング調査を中止して、住民説明会の開催を求めることが優先ではないか

4 浦添軍港建設のために沖縄防衛局が提出した環境アセス配慮書の要約書について問う

- (1) 計画段階配慮事項にかかる調査の結果は実際に調査した結果になるのか、又、9つの環境要素に基づくそれぞれの結果はどうなっているのか
- (2) 同予測の結果を出しているが、9つの環境要素に基づくそれぞれの結果はどうなっているのか
- (3) 海岸・岩礁、海域のサンゴ分布域、海草、岩盤、礫、砂や干潟に生息する動物の重要な種の数と環境予測の結果はどうなっているのか
- (4) 陸域の草地や耕作地、樹林、河川などに生息する重要な種の数と、事業実施区域内に主な環境が含まれないから生息環境への影響が生じないと予測しているが、生じないと断言している根拠を問う
- (5) 商業施設パルコ前の砂浜やイノーは人と自然との触れ合いの活動の場となって多くの人々が訪れているが、ゼロ状態にされているのはなぜか
- (6) 配慮書で環境予測が困難だから方法書以降の手続きで留意するとしているが、そもそも、日本の法律の及ばない米軍の専用軍港がどのように使用されるのか不明にしたままで、環境への影響予測はできない。予測の困難な本配慮書を取り下げて、沖縄防衛局に、軍港の取り付け道路、使用方法など明確にして、住民説明会も開いていくことも含めて、再提出を求めるべきではないか

一般質問通告表

令和6年第3回那覇港管理組合議会（8月定例会）

【8月27日(火)】

| 順位 | 時間 | 氏名 | 組織団体 | 答弁を求める者 |
|--|-----|-------|-----------|----------------------|
| 7 | 20分 | 清水 磨男 | 那覇市 議会 | 管理者 副管理者 参事監、担当部長 |
| 質 問 要 旨 | | | | |
| 1 物流、人流について | | | | |
| (1) 物流について、2023年の実績と、2024年の見込みを伺う | | | | |
| (2) クルーズ船について、2023年の実績と、2024年の見込みを伺う | | | | |
| (3) 県外との人流について、2023年の実績と、2024年の見込みを、航路も含めて伺う | | | | |
| (4) 県内での人流について、2023年の実績と、2024年の見込みを、航路も含めて伺う | | | | |
| (5) 第2クルーズバースの進捗について伺う | | | | |
| (6) 外国人で港湾を利用される方について、国籍別の内訳、推移は把握しているのか伺う | | | | |
| (7) 外国人の携帯電話及びスマートフォンなどについて、利用形態は把握しているのか伺う | | | | |
| 2 港湾の計画と運営について | | | | |
| (1) 那覇港管理組合新庁舎等施設整備事業の進捗を伺う | | | | |
| (2) 那覇港みなとまちづくりマスタープラン改訂業務の進捗について伺う | | | | |
| (3) 那覇港港湾脱炭素化推進協議会について、2030年の目標に向けて、どのよ | | | | |

うな具体的な取り組みを行うのか伺う

- (4) 那覇港管理組合として、独自の収入を増やす取り組みを実施しているのか伺う
- (5) 那覇港管理組合は、ふるさと納税を受けることができるのか伺う
- (6) 浦添市長選挙が年明けに控えているが、那覇港湾施設の移設に反対の市長が就任した場合、港湾計画は再度改訂されることになるのか伺う
- (7) 那覇港湾施設の移設について、工事期間、総工費、その内訳など、説明は受けている又は把握しているのか伺う
- (8) 那覇港湾施設代替施設建設事業に係る環境影響評価について、その計画段階環境配慮書において、対象事業を実施しようとする事業者は沖縄防衛局であるが、さらにその対象事業の内容にて、対象事業の規模を、代替施設、作業ヤード、付帯施設と並んで、浦添第1防波堤（既設及び既に事業化されている防波堤部分を除く）、浦添第2防波堤としている。これは、浦添第1、第2防波堤の残り部分について、沖縄防衛局が整備するということでもいいのか、もし異なる場合は、その理由の詳細な説明も含めて伺う

3 那覇港管理組合の業務について

- (1) 泊大橋の転落防止の取り組みの進捗について伺う
- (2) 6年前となる、平成30年8月定例会にて、職員への名刺の支給を指摘した際、「沖縄県、那覇市、浦添市と相談しながら、対応できる部分については検討していきたい」と答弁しているが、その進捗と相談の経過を伺う
- (3) 那覇ふ頭（三重城）護岸工事の入札が取りやめとなっているが、経緯について伺う
- (4) 臨港道路若狭港町線の進捗について伺う
- (5) 臨港道路浦添線の東端にあるその他緑地は、将来的にも現在の状態を維持する計画なのか伺う
- (6) みなと緑地トライアルサウンディングについて伺う

一般質問通告表

令和6年第3回那覇港管理組合議会（8月定例会）

【8月27日(火)】

| 順位 | 時間 | 氏名 | 組織団体 | 答弁を求める者 |
|---|-----|-------|-----------|----------------------|
| 8 | 20分 | 山川 典二 | 那覇市 議会 | 管理者 副管理者 参事監、担当部長 |
| 質 問 要 旨 | | | | |
| <p>1 防災対策事業について</p> <p>宮崎県で8月8日、最大震度6弱、マグニチュード（以下M）7.1を観測した地震発生をきっかけに初めて南海トラフ巨大地震の臨時情報が発表された。政府の地震調査委員会の予測によると、南海トラフでM8～9の地震が30年以内に起こる確率は70～80%、関東から沖縄の広範囲を強い揺れや津波が襲い甚大な被害をもたらすといわれている。また政府の有識者検討会が2012年に公表した被害想定は最大震度7でM9.1（ちなみに東日本大震災は震度7でM9）、最大津波高34メートル、最大の死者32万3千人、経済被害220兆3千億円。2019年に耐震化の進展などを理由に被害想定は再試算されたが、政府の作業部会が年内を目標に被害想定と防災対策の見直しを行っている。いずれにせよ、史上最大級の災害が想定される南海トラフ巨大地震について以下伺う</p> <p>(1) 南海トラフ巨大地震が那覇港湾内に与える影響への見解と対策を伺う</p> <p>(2) 那覇港湾内の防災対策事業及び防災体制と予算額を伺う</p> <p>(3) 那覇港湾岸地域における過去の主な災害と内容を伺う</p> <p>2 クルーズ船受入れの状況について</p> <p>(1) 令和6年の寄港実績と今後の予定を伺う</p> | | | | |

(2) フライ&クルーズの現状について伺う

(3) 第2クルーズバースのターミナルビル整備計画を伺う

3 那覇港管理組合新庁舎等施設整備について

4 那覇市、沖縄県、国の3者で那覇市の振興や那覇軍港の跡地利用などを話し合う
「県都那覇市の振興に関する協議会」が11年ぶりに再開される方向で調整中とのことだが詳細を伺う

5 8月13日に県内経済団体を中心に「GW（ゲートウェイ）2050 PROJECT 推進協議会」が発足した。本件内容と本組合が今後どう取り組んで行くのか見解を伺う

一般質問通告表

令和6年第3回那覇港管理組合議会（8月定例会）

【8月27日(火)】

| 順位 | 時間 | 氏名 | 組織団体 | 答弁を求める者 |
|--|-----|-------|-----------|----------------------|
| 9 | 20分 | 又吉 正信 | 浦添市 議会 | 管理者 副管理者 参事監、担当部長 |
| 質 問 要 旨 | | | | |
| 1 浦添ふ頭地区交流・賑わい空間について 環境アセスの進捗状況について伺う | | | | |
| 2 第2クルーズターミナルビルについて 第2クルーズターミナルビル整備の進捗状況について伺う | | | | |
| 3 泊ふ頭地区における給油事業者の建物老朽化について 泊ふ頭地区内において、フェリー等に給油している事業者の建物が老朽化しているが、建て替えに対する対応ができていない理由について伺う | | | | |
| 4 なうら橋交差点の渋滞対策について 伊奈武瀬方面から、なうら橋交差点に向かう那覇市道の右折・直進車線が原因で渋滞が発生している。道路管理者間で渋滞対策の検討ができないか伺う | | | | |